

安全データシート (SDS)

1 製品及び会社情報

製品の名称 アンツバスター

会 社 名	アース製薬株式会社
住 所	〒101-0048 東京都千代田区神田司町 2-12-1
担 当 部 門	開発部 電話番号 03-5207-7464、FAX 番号 03-5207-7485
緊急連絡電話番号	お客様窓口 0120-81-6456

2 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性	爆発物	分類できない
	可燃性／引火性ガス	分類対象外
	エアゾール	分類対象外
	支燃性／酸化性ガス	分類対象外
	高压ガス	分類対象外
	引火性液体	分類対象外
	可燃性固体	分類できない
	自己反応性物質および混合物	分類できない
	自然発火性液体	分類対象外
	自然発火性固体	分類できない
	自己発熱性物質および混合物	分類できない
	水反応可燃性物質および混合物	分類できない
	酸化性液体	分類対象外
	酸化性固体	分類できない
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類できない
	鈍感化爆発物	分類できない
健康有害性	急性毒性（経口）	区分外
	急性毒性（経皮）	区分外
	急性毒性（吸入：ガス）	分類対象外
	急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
	急性毒性（吸入：粉塵）	分類できない
	急性毒性（吸入：ミスト）	分類対象外
	皮膚腐食性／刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	分類できない
	生殖毒性	区分 1
	特定標的臓器毒性（単回ばく露）	分類できない
	特定標的臓器毒性（反復ばく露）	区分外
	吸引性呼吸器有害性	分類できない

環境有害性	水生環境有害性 (急性)	区分 1
	水生環境有害性 (慢性)	分類できない
	オゾン層への有害性	分類できない

ラベル要素

絵表示またはシンボル：



注 意 喚 起 語：危険

危 険 有 害 性 情 報：生殖能または胎児への悪影響のおそれ
水生生物に非常に強い毒性

注 意 書 き：【安全対策】

- ・ 使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・ すべての安全注意を読み、理解するまで取り扱わないこと。
- ・ 定められた使用方法を厳守すること。
- ・ アレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、本品の処理作業には従事しないこと。
- ・ 呼吸用保護具、保護面、保護眼鏡、保護手袋、保護衣等を着用すること。
- ・ 環境への放出を避けること。
- ・ 漏出物を回収すること。

【応急処置】

- ・ 飲み込んだ場合は、直ちに水で口の中を洗浄し、医療機関で手当てを受けること。嘔吐物は飲み込ませないようにすること。
- ・ 皮膚に付着した場合は、汚染された衣類、靴を脱がせ、速やかに製品に触れた部分を大量の水または微温湯と石けんで洗浄すること。外観に変化がみられたり、痛みが続いたりする場合は直ちに医療機関で手当てを受けること。
- ・ 吸入した場合は、直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静にし、当該 SDS や製品ラベル情報を医師に示して直ちに医療機関で手当てを受けること。
- ・ 眼に入った場合は、直ちに大量の清浄な水で数分間注意深く洗浄すること。まぶたの裏も含めて最低 15 分間洗浄した後、直ちに眼科で手当てを受けること。
- ・ ばく露またはばく露の懸念がある場合は、医師の手当てを受けること。

【保管】

- ・ 直射日光や火気を避け、涼しく換気の良い場所に施錠して保管すること。
- ・ 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない場所に、容器を密閉して保管すること。
- ・ 他の容器に移して保管しないこと。

【廃棄】

- ・ 使用済みの空容器は適切に処分すること。

他の危険有害性：情報なし
重要な徴候及び想定される非常事態の概要：情報なし

3 組成及び成分情報

混合物

配合目的	名称	CAS 番号	濃度
有効成分	ヒドrameチルノン	67485-29-4	0.9%
その他成分	天然物担体、着色剤など	—	非開示

4 応急措置

- 飲み込んだ場合：直ちに水で口の中を洗浄し、医療機関で手当てを受ける。嘔吐物は飲み込ませないようにする。
- 皮膚に付着した場合：汚染された衣類、靴を脱がせ、速やかに製品に触れた部分を大量の水または微温湯と石けんで洗浄する。外観に変化がみられたり、痛みが続いたりする場合は直ちに医療機関で手当てを受ける。
- 吸入した場合：直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静にし、当該 SDS や製品ラベル情報を医師に示して直ちに医療機関で手当てを受ける。
- 眼に入った場合：直ちに大量の清浄な水で数分間注意深く洗浄する。まぶたの裏も含めて最低 15 分間洗浄した後、直ちに眼科で手当てを受ける。
- ばく露またはばく露の懸念がある場合：医師の手当てを受ける。

5 火災時の措置

- 消火剤：情報なし
- 使ってはならない消火剤：情報なし
- 特有の危険有害性：情報なし
- 特定の消火方法：本品は引火性がなく、消防法の危険物適用外（非危険物）ではあるが、周辺火災の場合は、速やかに容器を安全な場所に移す。
- 消火を行う者の保護：情報なし

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には必ず保護具（ゴム手袋、保護眼鏡、保護衣等）を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉じんを吸入したりしないようにする。

環境に対する注意事項

漏出した製品が河川等に混入し、環境へ影響を起こさないように注意する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏出物はスコップ、ウエス等ですくい取り、または掃き集めて回収する。大量の漏出には盛土で囲って流出を防止する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 注意事項
1. 定められた使用方法を厳守する。
 2. 換気の良い場所で取り扱う。
 3. 容器はその都度密栓する。
 4. 皮膚、粘膜、または着衣に付着したり、眼に入ったりしないように適切な保護具を着用する。
 5. 取扱い後は手・顔などをよく洗い、休憩所などに手袋などの汚染保護具を持ち込まない。
 6. 密閉された場所における作業では、十分な局所排気装置を付け、適切な保護具を付けて作業すること。

安全取扱い注意事項

1. アレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、本品の処理作業には従事しない。
2. 呼吸用保護具、保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面等を着用する。
3. 環境への放出を避ける。
4. 漏出物を回収する。

保管

- 技術的対策
1. 直射日光や火気を避け、涼しく換気の良い場所に施錠して保管する。
 2. 食品、食器、飼料等と区別し、小児の手の届かない場所に、容器を密閉して保管する。
 3. 他の容器に移して保管しない。

混触禁止物質：情報なし

保管条件：情報なし

安全な容器包装材料：情報なし

8 ばく露防止及び保護措置

設備対策 情報なし

保護具 防塵マスク、保護手袋、保護眼鏡、長袖作業衣等

9 物理的及び化学的性質

物理的状态：固体

外観：淡茶～茶褐色

臭い：情報なし

pH：情報なし

融点・凝固点：情報なし

沸点、初留点及び沸点範囲：情報なし

引火点：情報なし

燃焼または爆発範囲の上限・下限：情報なし

蒸気圧：情報なし

比重（相対密度）：0.5～0.7

溶解度：水に不溶

n-オクタノール/水分配係数：情報なし

自然発火温度：情報なし

分解温度：情報なし

10 安定性及び反応性

安定性：通常の取扱いにおいて安定
反応性：通常の手扱いにおいて安定
避けるべき条件：熱、発火源
混触危険物質：情報なし
危険有害な分解生成物：情報なし

11 有害性情報

急性毒性
経口 LD₅₀ >2,000 mg/kg (類推値)
経皮 LD₅₀ >2,000 mg/kg (類推値)
吸入 情報なし
皮膚腐食性／刺激性
情報なし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性
情報なし
呼吸器感作性
情報なし
皮膚感作性
情報なし
生殖細胞変異原性
情報なし
発がん性
情報なし
生殖毒性
区分1のヒドラメチルノンを0.3%以上含有する。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)
情報なし
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)
情報なし
吸引性呼吸器有害性
情報なし

12 環境影響情報

生態毒性
藻類 EC₅₀ (72 時間) <1 mg/L (類推値)
残留性/分解性
情報なし
生態蓄積性
情報なし
土壌中の移動性
情報なし
オゾン層への有害性
情報なし

13 廃棄上の注意

- ・ 自治体の条例や指導に従って処分すること。
 - ・ 使用残、容器等の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理すること。
 - ・ 容器、機械・装置等を洗浄した廃水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。
 - ・ 廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」及び関連する法規に従って処理を行うか、委託すること。
 - ・ 河川、湖沼、下水道等の水系や地下水を汚染する場所には捨てないこと。
-

14 輸送上の注意

国連番号 : 3077

品名（国連輸送名）：環境有害物質、固体

国連分類 : 9

容器等級 : III

海洋汚染物質 : 該当

MARPOL 73/78 附属書及び IBC コード：情報なし

運搬に際しては、容器の漏れのないことを確認して、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。

15 適用法令

化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律：非該当

労働安全衛生法：非該当

PRTR：非該当

16 その他の情報

毒物及び劇物取締法 非該当

環境ホルモン 情報なし

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものです。